

空き教室を利用したアートギャラリーを開設し、学校と地域の連携・協働における体制づくりを目指す 緑丘小地域学校協働本部実行委員会

活動の目的

アートギャラリーを地域学校協働のプラットフォームとして活用することが最大の目的である。学校を含めた地域全体で、未来を担う子供たちの成長を支えていくために、それに関係する様々な活動を推進する。また、地域住民を主メンバーとする地域学校協働ためのコミュニティを形成することも狙いである。

活動の内容及び経過

学校と地域が繋がるための「場」としてアートギャラリーを運営。この活動は倉敷市の委託を受けた事業であり、主に地域住民と倉敷市立短期大学と連携しながら運営している。29年度4月からはワークショップや展示などギャラリー運営を本格開始。児童作品の展示や地域住民等が展覧会を開催するだけでなく、学習支援、長期休暇や放課後等における子どもの居場所づくりなど、多岐にわたる活動に対応できた。今年度は現代的映像表現チーム「ウサギニンゲン」の公演とワークショップを本助成の対象とさせていただいた。

活動の成果・効果

地域で学校を支援する仕組みづくりを促進し、子供たちの学びを支援するだけでなく、地域住民の生涯学習・自己実現に資するとともに、活動を通じて地域のつながり・絆を強化し、地域の教育力の向上を図ることができた。

今後の課題と問題点

近年、子供を取り巻く環境が大きく変化しており、未来を担う子供たちを健やかに育むためには、学校、家庭及び地域住民等がそれぞれの役割と責任を自覚しつつ、地域全体で教育に取り組む体制づくりを目指す必要がある。



- 代表者：片山康之 ●所在地：倉敷市児島稗田町
- TEL：086-473-1711 ●E-MAIL：kata118@me.com
- 設立年：2014年 ●メンバー数：10名